

[曲名] Marinita

マリニータ

[曲種] marcia spagnuola

[作曲者] Carmelo Coletta

カルメーロ・コレッタ

[編曲者]

作者はイタリアのメッシナに存住したギタリストで画家。

1921年よりスイスの斯楽誌マンドリニズモの編集責任者ともなった。

数多くの作品があるが本曲マリニータは1902年ミラノのイル・プレットロ主催作曲コンクールの行進曲、舞曲の項で

一等受賞したスペイン風行進曲で友人のAgostino Pisaniに贈られ同年出版された。

ピザーニはムニエル組織した第二次プレクトラム四重奏団のマンドラ奏者で数多の作品の他に「マンドリニスト必携」なる著書もある。

作者コレッタはギター作品が最も多いがマンドリン合奏曲にもこの他に

我が夢、優雅な仮面、マンドリニズモ、ミヌエット、春、美わしのギター、スペイン風マンドリナータ、ナポリの思い出等があり、

中でも本曲は最も親しみ易い。

第一第二及びマンドラは分割され、タンボリンとカスタネットが入る。

斯楽の行進曲にはよいものが少ないが本曲は秀逸の部に属する。

マリニータは海の人とも云うべきか。

1969年11月15日発行

イタリアのマンドリンアンサンブル佳曲百曲集第二集より